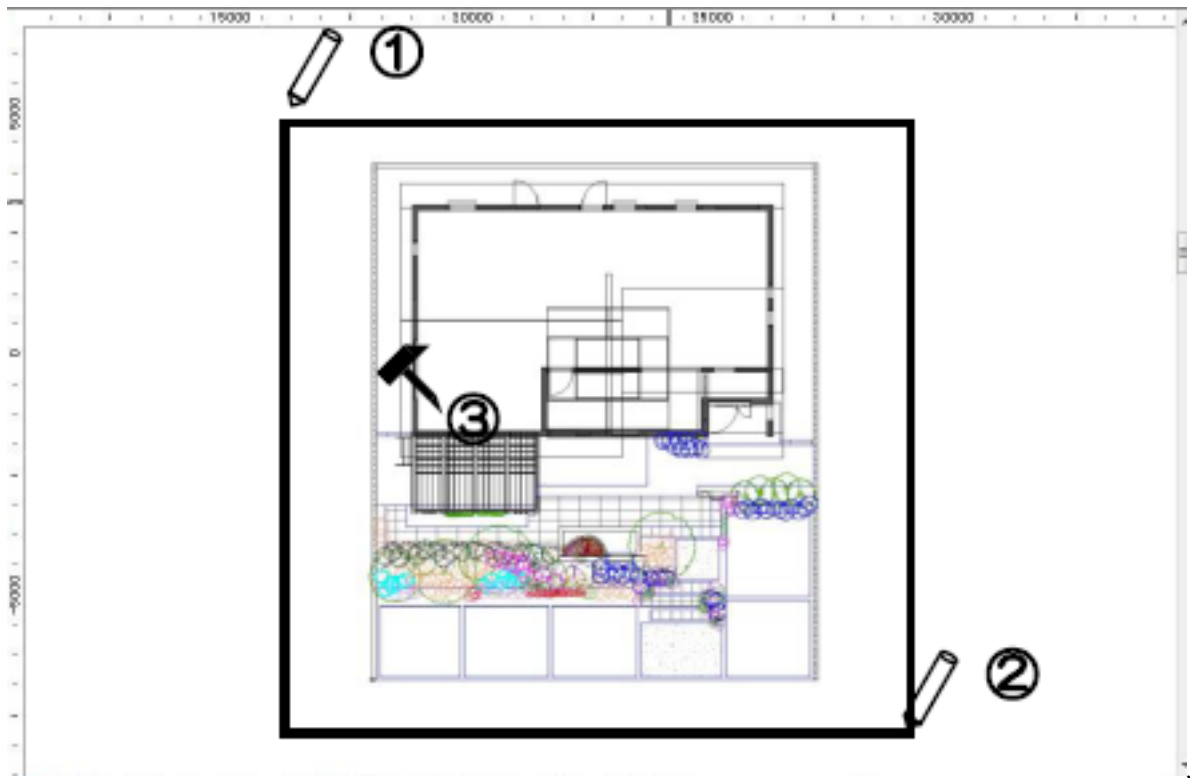


2D操作

平面図や立面図で必要のない線を消したい

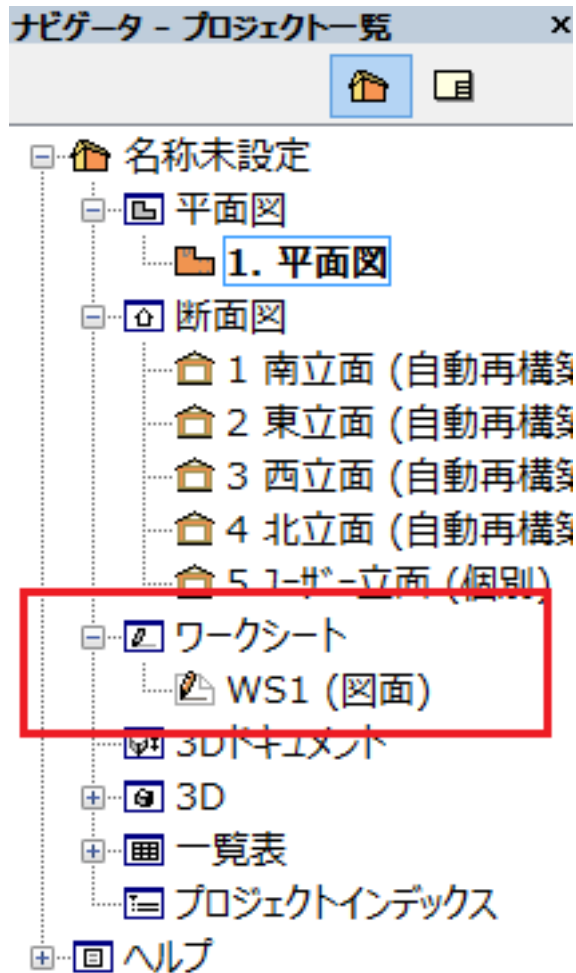
作図した平面図・立面図を元に線と塗りつぶしで構成されたワークシートを使用することで、元の図面に影響させず必要のない線を削除することが出来ます。

1. ワークシートを作成する立面図を開き、ツールボックスより図面仕上げ（その他）> ワークシートを選択します。
2. ワークシートを作成する領域を囲みます。
でクリックすると、マウスカーソルがハンマーになるので、ワークシートの領域内でクリックします。



3. 画面右側のナビゲータ内にワークシートの項目に「WS1（図面）」が作成されています。
WSの後ろにつく数字は作成した順に番号が割り振られます。

2D操作



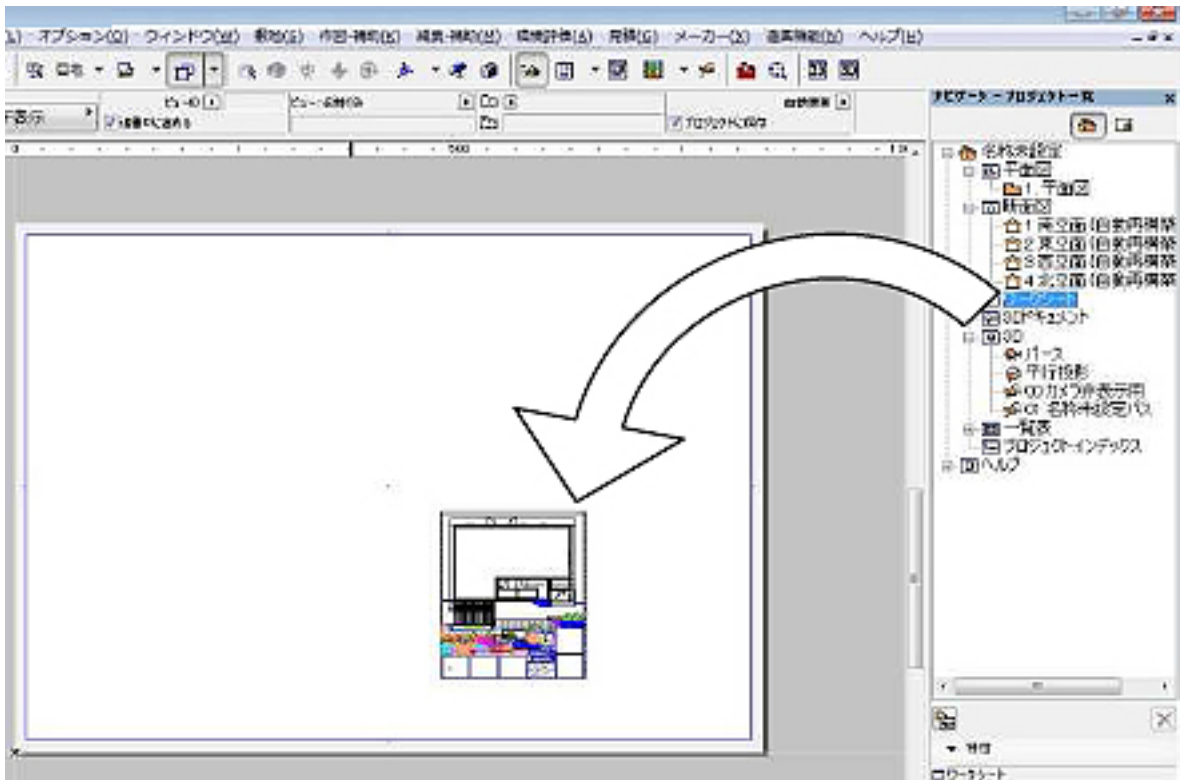
4. ワークシート内の「WS1（図面）」をダブルクリックすると、編集画面が表示されます。

要素を選択すると線か塗りつぶしツールになっているので、線・塗りつぶしツールの削除を行ってください。

5. ふたたび平面図に戻る場合は、ナビゲータの平面図をダブルクリックすると戻れます。

作成したワークシートは平面図や立面図と同様にレイアウト画面にドラッグ&ドラップで配置することができます。

2D操作



関連項目

- ワークシートツール

一意的なソリューション ID: #1518

製作者: 大木本

最終更新: 2019-05-09 11:36